ゆるりからあなたへ本づくり応援マガジン

TAKE FREE ご自由にお持ち帰りください。
「本づくり情報紙ゆるり」は、長崎市を中心とした主なコミュニティ施設に配布されています。

平成17年10月25日発行（年4回発行）

制作/発行 株式会社 昭和堂

ゆるり

Yururi
Heartful salon

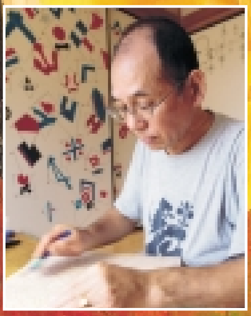
第5号
【秋 号】

特集 芸術にふれる旅 10頁

小崎 侃

Kan Kozaki

素朴で味わい深い木版画を刻み続け、全国的に絶大な支持を得ている木版画家



自費出版体験記 私と本づくり 02頁

『命のすじみち すすむ道』緒方 源信さん
『句文集 金婚』勝盛 青章さん
『被爆』恵の丘長崎原爆ホーム別館
『ながさき曼陀羅』中尾 杏子さん
『写真集 平戸にこんや』吉田 寿広さん

特集 長崎から世界へ！ 『ワーニーカンパニー』東京国際ブックフェア出展 08頁

読者プレゼント 15頁 ゆるり書房出版協力の本をプレゼント！

自費出版体験記
私と、本づくり 第５回

緒方さん、この〝汝がさき〟という言葉。とっても興味ぶかいですね。

ええ、なかなか良い言葉だと思いませんか？〝汝がさき（あなたが先）〟長崎のおもてなしの心をあらわす言葉で、数年前、この「汝がさき」を登録商標に申請したんです。そして２００３年の全国高総体で、県外の高校生に長崎の心をＰＲしたいという願いから、市内の多くの企業・団体にご支援頂いてこの「汝がさき」印の応援手拭いを地元高校生にプレゼントしました。その後、多くの方々のお励ましを頂いて、昨年４月にＮＰＯ法人「心のまほろば（すぐれたよいところ）」が発足しました。

サイズ：Ｂ６判
頁数：110ページ
製本：並製本

“汝がさき”の心、伝えたい。

緒方さんはそのＮＰＯ法人のなかでご活動なさっているんですね？

はい。主に心の育成、共存平和、街並み整備、観光による地域振興、地産地消などの活動に取り組んでいます。

日頃から子どもたちの〝心〟の教育が叫ばれるなか、緒方さんも長年〝心〟について関心をお持ちだったんですね。

そうですね。戦後60年、物は豊かになりましたが、子どもが世の中の鏡であるとすれば、世間の心そのものがいまとても危機的な状態です。そこで今年、古稀を迎える記念に、これまで〝心〟や〝いのち〟について書き留めていたものをまとめようと思いたちました。

20年あまりの覚え書きがとにかくたくさんありましたから、断片的な言葉もすべて並べて、そのなかから同じカテゴリのものを見つけだしていく『ＫＪ法』を用いました。

ゆるりでの本づくりはいかがでしたか？

限られた予算でしたが、せっかくなら多くの人々に読んでもらいたいと願っていましたから、こちらの要望によく耳を傾けて下さり、希望が実現しました。関係先にも本を送付するなど、便宜を図って下さいました。

また、ＮＢＣラジオでのＰＲなど、広報に関して支援があるというのは著者にとってとても心強いですね。低予算で地元の書店に並ぶというのはとてもすばらしいことだと感じています。

満の３歳までは、人間らしさの基礎づくり…母親は子どもの調教師…興味深い見出しが並んでいます。読んだ方の反響は大きいでしょう。

ええ、贈呈した方から、心当たりがある。一気に読んで心が洗われる思いがした。自分のためにつくられた本だと思った。過去の経験がよく生かされている。読み易い。座右の銘にしたい。など、嬉しい感想をたくさん頂きました。

今後の緒方さんの活動をお聞かせください。

いま、出版しようとまとめているのは、「持続する共存平和」というテーマ。長崎は、心の育成や平和について考えるための環境は整っていますから、今後も「心のまほろば」の活動を通して、皆様に〝汝がさき〟の心を発信していけたらと考えています。

この程開催された
第20回長崎県文学賞選考委員会で、
長崎県文芸協会賞を受賞!

『命のすじみち　すすむ道』
～技から心への回帰～

緒方　源信さん

◎2005年７月31日発行
ISBN４-916159-17-９
◎定価　700円（本体＋税）

日々の忙しさにわすれがちな気持ち、〝汝がさき〟。ちょっとした心の持ち方で、毎日が豊かになることを教えてくださっています。決して難しい言葉ではなく、普段づかいの言葉で心をやさしく解き明かしてしてくれる一冊です。

宝石をもらうより、嬉しい本。

夫婦で歩んできた50年。
涙も笑いも二人で過ごした想い出の川柳。

『句文集金婚』勝盛　青章さん

◎平成17年10月5日発行

サイズ:B６判
頁数:238ページ
製本:上製本（箱入り）

昭和62年に出版された「留守番」

金婚50年、おめでとうございます。「金婚」の記念に句文集をだそうと思われたきっかけは？

実は以前にも本を作っていまして、昭和62年に句文集『留守番』を出しました。そのとき、「次は金婚に出そうか」と妻に口にした一言が、そもその始まりなんですよ。

長年書きためた川柳を、ひとつの形にする大切なきっかけが、ご夫婦の記念日だったんですね。

そうですね、日本では夫婦の結婚記念日を祝うことは少ないと言われていますが、家庭の記念日に、こうして夫婦の歩みを出すことに意義があるのではないかと、ずっと思っていました。

川柳をはじめられてどれくらいですか？

足掛け50年になります。川柳は人の心、人間の心を詠むものですが、私の場合は人生が妻との2人3脚でしたから、詠む句がすべて妻との思い出の句なんですよ。たとえば

老夫婦主語がいつでも省かれる
五十年、汗と涙と笑いじわ
老い二人次のハードルダイヤ婚

愛情いっぱいの句は読んでいて、とても温かい気持ちになりますね。

川柳を思いつかれるのはどんなときですか？

主なモチーフは妻との会話ですね。なにげない日常のやりとりなど、妻との会話はすべて題材となります。それに、妻との旅行や思い出のアルバムが80冊ありましたから、それをめくるとまた思い出がよみがえり句が浮かんでくるんです。そうして出来上がった句を、2、3年かかって選び抜きました。

出来上がってみていかがですか？

やはりずっしりと重みのある仕上がりには感動しました。また、本になったことで、いろいろな方に読んでいただける。思いを人に咀嚼（そしゃく）してもらえる喜びがありますね。

奥様は本を手にされていかがですか？

そうですね、50年の時の流れをあらためて思い返しましたね。見せたお友だちからは「奥さんの句ばっかり」と言われました。恥ずかしいやら何やら…（笑）でも、どんな高価な宝石をもらうよりも嬉しかったですよ。

次の句文集もやはり記念日に？今後の抱負をお聞かせください。

そうですね、次がダイヤ婚ですから、そのときに出版できたらいいですね（笑）。これからも夫婦仲良く、やっていきたいと思っています。

〝どんな宝石をもらうよりも嬉しい…〟50年の愛情がいっぱい詰まった本を手にしたときの、この奥様のとてもストレートな言葉に感激しました。これからもどうぞご夫婦お元気で、次のダイヤ婚での次回作を楽しみにしています。

平和の鐘を、この丘から…

被爆者の想いを若い世代へ。一人一人の記憶を綴った被爆体験記。

『被爆』恵の丘長崎原爆ホーム別館

サイズ:A５判
頁数:210ページ
製本:並製本

今まで出版された本

◎2005年８月１日発行
ISBN４-916159-18-７
◎定価　1,000円(本体+税)

オビには「平和の鐘よ…願いをのせて力強く響け長崎から…」と書かれています。どんな経緯から、「恵の丘長崎原爆ホーム別館」の利用者の方々の被爆の声をまとめられたのですか？

きっかけは昭和56年長崎、恵の丘に来られた前法皇ヨハネパウロ２世が、被爆者の皆さんに語られた「あなた方の生き様そのものが、平和へのもっとも強烈なアピールなのです。」というお言葉をいただいたことにはじまりました。それから、被爆者は自ら持っている悲痛な思いを語るようになったと聞いています。ホームの季刊誌にも徐々に被爆体験記を掲載するようになってきました。そして被爆50年の年には、今まで記録してきた被爆体験をまとめ、さらに55年と、区切りの年に出版してまいりました。

出版するにあたって、まずは、利用者の声に耳を傾けることから始められたのですね。

ええ、ですが…60年前のことで、被爆者の記憶も薄らいできています。ほとんどの人が身心に障害を持っており、自分の伝えたいことをうまく伝えきれないのです。また認知症等により記憶が定かでない人もいます。それをどのように聴いたらいいのか、被爆者の身になって考えることがとてもつらいことでしたし、苦労もしました。その様な場合は、ご家族の皆様に協力をいただき、母や父から聴いた体験談を文章にしていただきました。なによりも、被爆者にとって、苦しい体験は二度と思い出したくないことなので、その日の体調なども考慮しながら、時間をかけて根気よく聴き取りを続けました。

今回が３冊目の自費出版ということですが、いかがですか？

これまで50年、55年と、このシリーズを出版して全国へ発信いたしました。そして今回、昭和堂のスタッフに話を持ちかけたところ「ゆるり」というサロンがあり、自費出版のお手伝いをなさっているとの事でしたので、相談いたしました。やはりこの本が、いろんな方と出会って、そして平和のために役立っていくために、被爆60年という節目に、ここ長崎の地元から平和への思いを出版することの意義をあらためて感じています。

今後の抱負をお聞かせください。

老いてゆく被爆者の思いを若い世代へ伝えることは、私たち原爆ホームの使命であると思っています。これからも、利用者のみなさまが健やかに過ごしていけるよう、職員一同で精一杯のケアをしていきたいと思っています。

被爆60年。平和への願いは全世界共通の願い。決して風化させることなく、ここ長崎から、平和の鐘を全世界に響かせていただきたいと思います。

平和の鐘

俳句は“祈り”私のテーマです！

読みやすさを重視した心遣い
70歳代の集大成として、
出版した句集

『ながさき曼陀羅』中尾 杏子さん

◎2005年８月31日発行　ISBN4-916159-20-9
◎定価2,000円（本体＋税）

サイズ:Ａ５判
頁数:202ページ
製本:並製本・二色刷り・カバー付き

この「ながさき曼陀羅」は第五句集ということで、五作目になるのですか？

ええ、70歳代の集大成として、今年８月に発行いたしました。全部で５６０句掲載しております。

今回の句集を出版されるきっかけは、何ですか？

第四句集の後は、結婚47年目で、良き支えであった夫が他界し、やや気力も失せておりました。

しかし、70代も尽きると、やはり、何か残しておきたい気持ちが湧いてきて、私が生まれ育った、長崎の美しく優しい風土に対する思い入れを中心に、自由に作りたくて、わがままな願いを叶えてもらうことにしました。

俳句を作り始めてどのくらいですか？

句暦は、53年になります。句集や本はだいたい５年平均で出してますね。

どんな時に、お作りになりますか？

いつも頭を〝俳句頭〟にしてから作りますよ。それを整理して句を一ヶ月単位でまとめています。

ゆるりに頼まれた経緯は？

今までの四句集は、すべて中央に印刷をお願いしてまいりましたが、やはり、細かいお願いや我儘が聞き入れてもらえません。時間もかかりますしね。それで今回は、地方でと思い、ゆるりにお願いしました。

三句ずつまとめたのに枠をつけてもらい、中表紙も素敵なデザインで気に入っております。

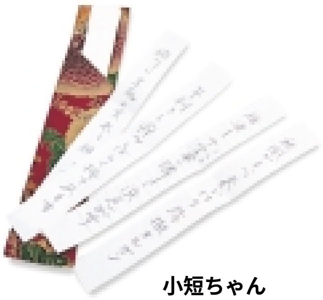
こだわった点はありますか？

そうですね、手軽に読みやすいように、作りを並製本にいたしました。

また、句の中の難解な文字には、ふりがなをふりました。若い人にも読んでいただきたくて……。

タイトルに〝曼陀羅〟とつけられたのは？

〝曼荼羅〟とは仏教用語でたくさんの仏様が集まってることで、それを模して、俳句がいっぱい集まっていることと掛けています。



小短ちゃん

私は、俳句を〝祈り〟だと思っております。このことが、一番のテーマで作り続けています。

俳句会を主宰されてますよね？

はい、俳誌「沖長崎」を。他にもＮＢＣに講座を持っていますし、多忙な毎日です。（笑）俳句会に行くときは、〝小短ちゃん〟に入れて持っていくんですよ。

小短ちゃん？

かわいいでしょう？これに入れます。（写真参照）

最後に今後の抱負などお聞かせください。

今度は、米寿の時にでも出せればと思っております。

とても活動的で、紫がお好きだとおっしゃるとおり、身につけられていて、とても素敵な方です。今後もたくさんの活動を通して、素晴らしい作品を詠んでください。

サイズ：B判変形
頁数：24ページ（オールカラー）
製本：並製本

平戸の楽しみが倍増します！

平戸をもっと知ってもらいたい！
そんな思いがたくさん詰まった写真集。
手軽なガイドブックとしても

『平戸にこんや』吉田 寿広さん

◎2005年７月20日発行
◎定価1,000円（本体＋税）

写真集を作られるきっかけは？

平戸生まれ、平戸育ちの私が、休日を利用して、撮り溜めた写真を、市内の方はもちろん、市外の方にも見てもらって、是非、現地で同じ風景を観て頂きたくて出版いたしました。

それで、こういう装丁になったのですか？

はい、旅行先でも持って行きやすいように、ハードカバーではなく、並製本で、手軽さを重視しました。よく見ていただきたいと思い、あまり部厚くならないよう、20頁程度に抑えました。

それに、場所がわかりやすいように、それぞれの場所に地図を入れてます。

ご苦労された点は？

休日を利用して、平戸まで帰って撮影しているのですが、日曜日にしか休みがとれなく、なかなかシャッターチャンスが難しくて…写真の中には３年目にして、やっと撮影できたところもあるんですよ。

ゆるりを知られたのは？

たまたま電車広告をみてなんです。初めは、中央の出版社にお願いしたのですが、費用面で折り合いがつかなかったんです。それで、ゆるりにお尋ねしてという訳で、お世話になりました。

でも、これをきっかけに、NBCラジオにも出演させてもらって…妻の母が、寄川アナウンサーが大好きで、ちょっとした面識もあるんですよ。とっても喜んでいました。

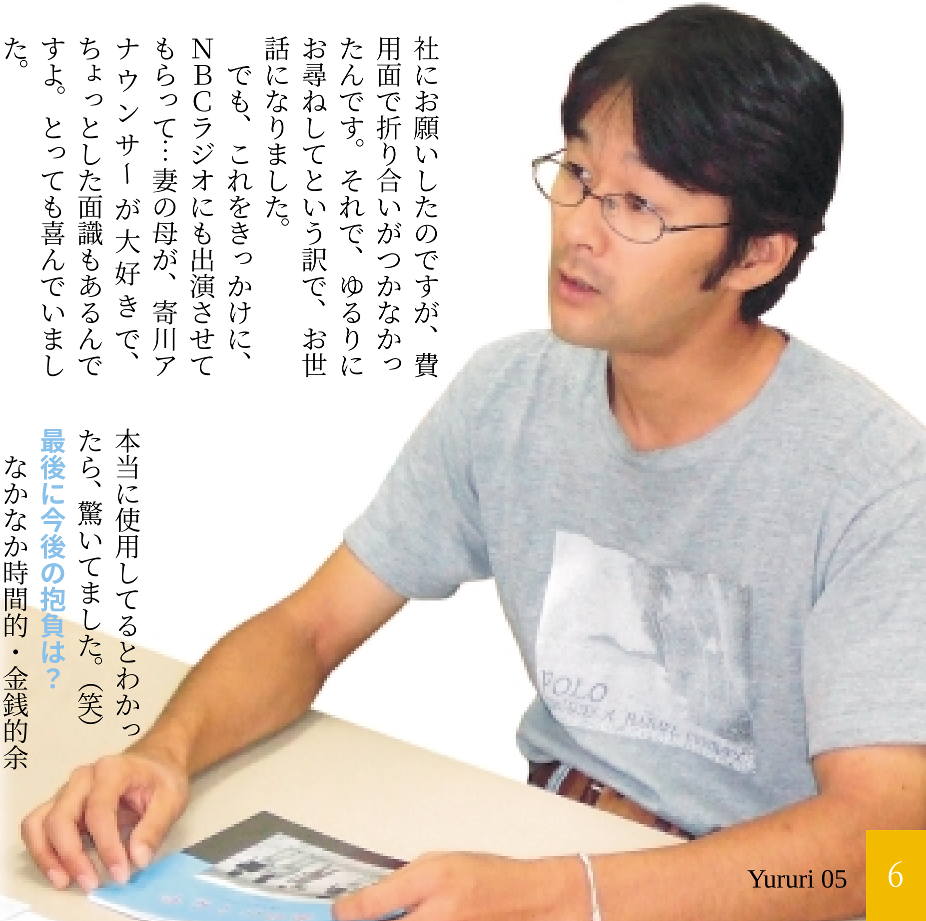
本の表紙は、誰かお知り合いの方ですか？

はい、妻と友人達です。表紙に使うからと言ったら、信じてもらえなかったですけど、本当に使用してるとわかったら、驚いてました。（笑）

最後に今後の抱負は？

なかなか時間的・金銭的余裕がない年頃ではありますが、今後も少しずつ撮り溜めて、また、写真集が作られたらなと思っております。

左ページの写真は、
３年目にして初めて
撮影できた津吉町の造船所



来年５月には、初めてのお子様が誕生されると伺っております。これから、お忙しいとは思いますが、また、すばらしい写真を撮って頂きたいと思います。

平戸にいらっしゃる折には、ぜひ、この写真集を持って同じ場所に行かれると、観光の楽しみも倍増するのではないでしょうか。

写真集のお問い合わせは、ゆるり書房（TEL095－828－1790）まで。

新刊紹介

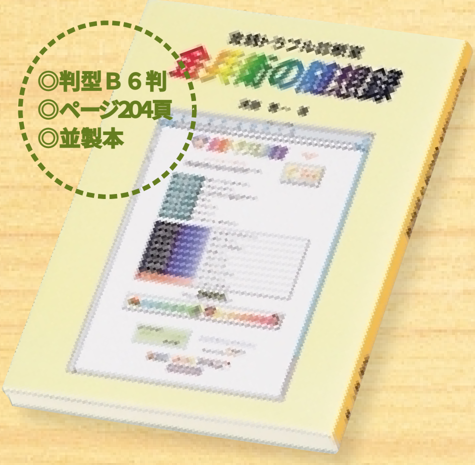
New!

サロンゆるり出版協力の自費出版本。

◎判型Ａ５判
◎ページ84頁
◎並製本

随筆集　歳月　立平 キヨカ

●ISBN４-900895-41-５
●発行　平成17年８月４日
●価格　500円(税込)
大分県九重町より長崎に移り住んで30年。主婦として人生の中で変化に富んだ時期を過ごし、このたび写真展を開催するにあたり出版。
◎お問い合わせ/立平キヨカ☎095-856-9085



◎判型Ｂ６判
◎ページ204頁
◎並製本

金兵衛の随想録　遠藤 善一

●発行　平成17年８月20日
●価格　1,500円(税込)
現代社会に巻き起こる金銭トラブルの実態と、70年に渡る人生の中で体験した実態を対比しながら、人間に求められる常識とは何かを、行政書士の立場から語る。
◎お問い合わせ/遠藤善一☎0957-22-5616

◎判型Ａ５判
◎ページ144頁
◎並製本

一衣帯水　長崎県中国派遣教師の会

●ISBN４-916159-21-７
●発行　平成17年８月５日
長崎県中国派遣教師の会が、これまで25年に亘り中国に派遣し、日中友好や文化交流の一翼を担ってこられた、これまでの歩みと実践活動記録をまとめた書。
◎お問い合わせ/サロンゆるり☎095-828-1790

◎判型Ａ５判
◎ページ60頁
◎並製本

自分史 私の歩んだ人生　大瀧 當正

●発行　平成17年７月20日
●価格　非売品
永年、団体職員・県庁職員などの公職を務め、定年後の５年間を地元の民間企業の社長職を最後に現役を終え、75歳の誕生日を迎えるのを機に、これまでの歩んでこられた人生記録として出版された。

◎判型Ａ５判
◎ページ300頁
◎並製本

自分史 虹にかけよう　山口 満

●発行　平成17年６月
●価格　非売品
激動の中を生き延びてきた80年を振り返り、平和を謳歌し、美酒に酔い、貧困と戦争を知らず、ややもすれば軽佻浮薄の現代の世代の人に、日本人が歯を食いしばり苦難を乗り越えてきた生き様を伝えたいという筆者の願いが込められている。

◎判型Ｂ５判
◎ページ422頁
◎上製本

玉峯寺　歳時記　太玄興正

●発行　平成17年８月30日
●価格　非売品
住職となって40年。境内伽藍の整備がほぼ整い、これから内容の質的面に目を向けようと、これまでの玉峯寺の歴史を記録としてまとめる。

◎判型Ｂ６判
◎ページ224頁
◎並製本

たゆたう㈢　松本 風作

●ISBN４-916159-19-５
●発行　平成17年８月
●価格　1,000円(税込)
「快適リタイア人生」抱腹絶倒のエッセイと、着の身着のまま旅行記。
◎お問い合わせ/主要書店並びにサロンゆるり
☎095-828-1790

オープニングセレモニーの様子

ワーニーカンパニー

第12回 東京国際ブックフェア2005

“ 長崎から世界へ ’ワーニーカンパニーが出展!

本誌第２号でご紹介した『わかってよ』の著者、伊藤邦子さん。ゆるりを通じての自費出版がきっかけで、賛同してくれた仲間たちと、昨年12月出版社『ワーニーカンパニー』を設立されました。そのワーニーから続々と出版される本を、世界の本が一堂に集う『東京国際ブックフェア』に出展。長崎から世界に羽ばたいた、その模様をレポートします。

（写真左が伊藤さん）

日本最大の本の見本市

今回、英訳本を含め昭和堂さんの印刷による11冊の本たちを自信をもって出展してきました。キャラクターのぬいぐるみも大人気

- **開催期間：2005年７月７日〜10日**
- **場　　所：東京ビッグサイト**

日本の主な出版社をはじめ
ドイツ、フランス、オーストラリア、韓国など

世界 25 カ国　650 社が出展

会社設立から６ヶ月、私たちのワーニーカンパニーは長崎からいよいよ世界の舞台へ踏み出しました。

会期中の来場者数
約 55,000 人

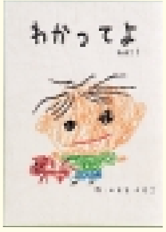
海外からのお客様も多数来場

長崎本社　そして、東京、福岡、久留米、熊本の各営業所スタッフが集結しワーニーカンパニーをお知らせしてきました!

ワーニーカンパニー 本の紹介

東京国際ブックフェア2005に出展本

LIST OF BOOKS

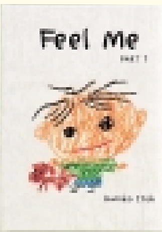


わかってよ　PART 1

いとう くにこ/著　販売価格 1,000円(税込)

「ねぇ　ねぇ　お母さん　感じてよ　ぼくの　思いを　そっと感じてよ」障害をもって生まれた息子との心のふれあいを綴った詩集

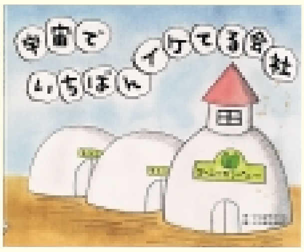
2004年6月13日発行　ISBN 4-9902111-0-3



Feel Me PART 1

by: Kuniko Itoh,
Minako & Wesley Salvadorai
(Translator)
Price: ¥1,000

ISBN 4-9902111-3-8



宇宙でいちばん イケてる会社

いしはら えりこ/著　販売価格 1,400円(税込)

自分にしかできない体験。それが宇宙の広がりにつながっていく。主人公のモグラくんが、かべにぶつかりながら自分の素晴らしさに目覚めていくストーリー

2005年1月29日発行　ISBN 4-9902111-1-1

The coolest company in the universe

by: Eriko Ishihara
Minako & Wesley Salvadorai
(Translator)
Price: ¥1,200

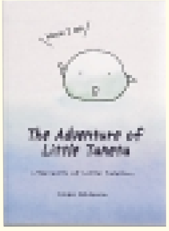
ISBN 4-9902111-4-6

たね太くんの冒険 ～たね太くんの誕生～

いしはら えりこ/著　販売価格 1,000円(税込)

舞台は宇宙空間。人の輪廻の成り立ちをコミカルなタッチで描いたシリーズ　はたして、たね太くんはどんな計画をして地球へ旅立つのでしょう

2005年5月13日発行　ISBN 4-9902111-2-X



The Adventure of Little Taneta ～The birth of Little Taneta～

by: Eriko Ishihara,
Minako & Wesley Salvadorai
(Translator)
Price: ¥1,000

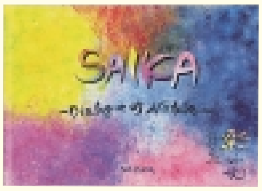
ISBN 4-9902111-5-4

詩集　彩花

宗 かな/著　販売価格 1,200円(税込)

山や海との対話を通して癒され自分自身を思い出していく著者。自然からのメッセージに光の色彩とおもむきのある書を合わせた全七編

2005年7月7日発行　ISBN 4-9902111-6-2



SAIKA ～Dialogue of Nature～

by: Soh Kana
Minako & Wesley Salvadorai
(Translator)
Price: ¥1,200

ISBN 4-9902111-9-7

水の精の旅 Odyssey of A Water Nymph

本村 朋子/著　販売価格 1,200円(税込)

「小鳥のさえずり木漏れ日の中　僕は目が覚めた　湧き上がってくる想いの中　僕は旅にでる仕度を始めた」全世界に向け英訳付きでの出版

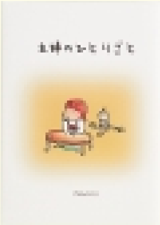
2005年7月7日発行　ISBN 4-903202-00-3

詩集　彩花

カードタイプ

宗　かな/著
販売価格 550円
(税込)

ISBN 4-9902111-8-9



主婦のひとりごと

Naomi/著　販売価格980円(税込)

主婦 Naomi のひとりごとエッセイ集

2005年7月7日発行　ISBN 4-903202-01-1

ホームページ
http://warney.com/
TEL:095-846-3225
FAX:095-849-1326

特集

芸術にふれる旅

木版画家 小﨑 侃

■風頭公園より長崎港を望む

木版画家

Graphic artist

俳人・松尾あつゆき(1904〜1983)は、悲しみを激しい慟哭とともに句に詠んだ。小﨑氏は一九八三年、三十句を彫り、「合掌〜平和に祈る」を発表。その後、四年をかけて全句を彫りあげる。二〇〇四年、松尾の未発表作品が見つかる。そして今、小﨑氏は再度、版木にむかう。

ダイナミックな構図、大胆な画風。

懐かしさや温かみのある表情、そして独特の美しい色彩。

侃先生は素朴で味わい深い木版画を刻み続け、全国的に絶大な支持を得ている木版画家。

松尾あつゆきの原爆句や代表的な作品「山頭火」シリーズをはじめ、版画、彫刻、ガラス絵など、多彩な造形、絵画を創作。山頭火、平和などをテーマに全国各地で個展開催300回を超える。

自宅兼アトリエは、対面に稲佐山を仰ぎ、眼下に長崎港を望む高台の絶景のロケーションにある。長崎港を行き交う船の汽笛とお寺の鐘と教会の鐘が、同時に響きわたってくる。仕事の合間によく見るという夕景・夜景は絶景。

父親が中学校の美術の教員ということもあって、物心ついた時は絵を描いていたという。山頭火との出会いは、父親が山頭火のファンだったから…。大学時代には父親へ毎日絵ハガキを送っていた。

自宅一階と二階の日本間には南蛮船や長崎街並みの図、襖一枚に描かれた絵心経などの襖絵がはめこんである。

版木は、昔の人たちは固い桜の木を使っていたそうだが、侃先生は科木(しなのき)を使用している。彫刻刀は使い捨ての彫刻刀。刀が鈍くできているので、少々くねっても刃がかけることは少ないそうだ。

「版画はスピード感を持って彫る事が大切。モノクロの場合は何本も彫刻刀を替えます。モノクロの中に色を感じさせるように、鋭い線、鈍い線で質感を変えるんです。だからモノクロの場合は気をつかいますね。」

版画はモノクロが好きという人が結構多い。

昨年8月、松尾あつゆきの千点近い未発表作品が発見された。侃先生は、これから250句の木版画制作にとりかかる。

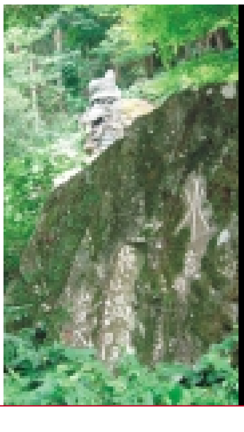
船が長崎の港内に入ったとき「希望」に胸躍らせた、坂本竜馬が見つめる丘の上。「平和」という大きなメッセージを込めた芸術の風は、丘の上から港へと吹いている。

「種田山頭火」を題材にした世界は、絶大な人気と圧倒的な賞賛を得ている小﨑氏独自の心の世界。

■ガラス絵は直接ガラスに描く。文字がある場合は、文字を逆に描く。素材はアクリルガラス。

◎種田山頭火(俳人)

本名、種田正一。明治15年(1882年)山口県防府市生まれ。45歳で托鉢行脚の旅に出る。行乞の人生を送りつつ、生涯約8万4千句を詠みすてた。昭和7年2月に長崎行乞。ほぼ日本全国を旅した後、四国松山で生涯を終える。享年58歳(昭和15年没)。季語や字数にとらわれず、人間の性(さが)が赤裸々に表現された独特の俳句で、今も多くの人の共感を得ている。



◎侃美術館

平成5年(1993年)長崎県東彼杵町龍頭泉峡に開館。龍頭泉の奥座敷と言われた料亭白龍仙跡を改装。自然と融和するように佇んでいる美術館。山頭火シリーズ・原爆シリーズ・葉隠シリーズなどの代表作の他に彫刻、ガラス絵なども展示されている。今年、美術と音楽を融合したイベント「アートウィーク2005」を開催。

◎松尾あつゆき(層雲同人)

1904年、長崎県生まれ。本名松尾敦之。1942年「層雲賞」を受賞。1945年長崎大浦食糧営団に勤務中被爆、妻子4人を亡くす。1946年、「原子爆弾の跡」22句を発表、句集は浮燈台、原爆句抄。1983年、長崎で没(79歳)。

小崎侃

Kan Kozaki

■南蛮船、大浦天主堂などが色鮮やかに描かれている2階の襖絵。

版画を子どもたちに指導するときは、彫刻刀は絶対に曲げちゃいけませんって言ってますね・・・（笑）

■子ども時には、ハタ揚げをしてよく遊んでいたという。長崎凧を描いた襖絵。図柄は、異国船がもたらした外国旗や万国船舶信号及び紋章などをデザインしたものが多い。

◎木版画家 小﨑　侃（こざき かん）

1942年（昭和17年）熊本市生まれ、長崎市に育つ。1966年、東京　太平洋美術学校彫刻科卒業。太平洋美術会賞受賞、現代美術協会新人賞受賞、第9回・10回版画グランプリ展入選。1983年、松尾あつゆき句集「原爆句抄」の木版画集「合掌」を発表。1987年、同画集200点を発表。その間、ヨーロッパ各地で原爆木版画シリーズ巡回展を開催。1988年より山頭火シリーズに着手し、全国で山頭火シリーズ展を開催する。2001年、日蘭交流400周年記念、400年前の「天正カルタ」復刻制作。現在、山頭火と平和をテーマに海外、全国各地で個展を開催。個展350回（海外7回）作品画集出版15冊。彫刻、ガラス絵、水墨画など幅広い活動を行っている。

◎2006年新春、雲仙市愛野展望台に「山本美術館」オープン。山頭火句、原爆句、長崎シリーズの版画、ガラス絵、有明海掛け軸等常設展示。

本づくりや印刷にまつわる、知ってなるほどな情報をリサーチ。

"誌上"工場見学"レポート

《今号のお題》

1 ISO14001について

2 プライバシーマークについて

ISO14001 マネジメントシステム登録証

私たち昭和堂は平成13年2月に国際環境規格であるＩＳＯ１４００１を取得しました。また今年の2月には新しく改訂されたＩＳＯ１４００１の２００４年版に変更登録しました。

昭和堂が、今どういった取組みをしているかといえば、省エネ、省資源、廃棄物の削減、などの直接環境負荷を減らすといった取組みがあります。そして特に印刷会社という特色を活かした取組みに、環境に優しいコミュニケーションツールの企画提案といった活動があります。

これは環境に影響を与える負担を減らすだけでなく、環境によい取組みを社会に広めていこうという前向きな活動の一つです。具体的には、次の四項目があげられます。

1 地球に優しい印刷制作環境と、コミュニケーションツールの開発を目指す！

interview!

株式会社 昭和堂 総務本部リーダー
ISO・プライバシー事務局
加島 寿人氏

1 紙を使わないメディアの活用

CD-ROMやホームページ等のマルチメディア、紙資源を使わないメディアの企画提案

弊社では以上のような取組みをお客様に提案することで地球環境に優しいコミュニケーションの手段を広めていきます。また地域への環境コミュニケーションの活性化といった取組みも行っています。例として、

CD-ROM

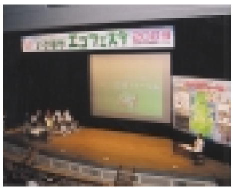
＊環境ボランティア＊

平成13年６月の雲仙普賢岳植林ボランティアを始めに、毎年、地域清掃等の環境ボランティアを続けています。今年も、南高瑞穂町の海岸清掃を７月に行いました。

ボランティア活動

＊環境情報の発信＊

昨年も「いさはやエコフェスタ」への企画提案や展示会への参加を行いました。いさはやエコフェスタでは再生紙の作り方の実演を行い好評を得ました。他にも各地の環境フェスタ等へ積極的に参加しています。



いさはやエコフェスタ

2 エコクリアファイル

ペットボトルを再生して作られる環境に優しい新素材。

燃やしても有害物質（ダイオキシン等）を発生させません。

熱、摩擦に強い、優れた耐久性。

高画質の印刷で美しい仕上り。

簡単に捨てられてしまう名入り封筒とは違い、お客様のデスクワークで使用していただける商品ですので、広告媒体としてPR効果が抜群です。

クリアファイル

3 大豆から生れたエコピュアインキ (non-voc)

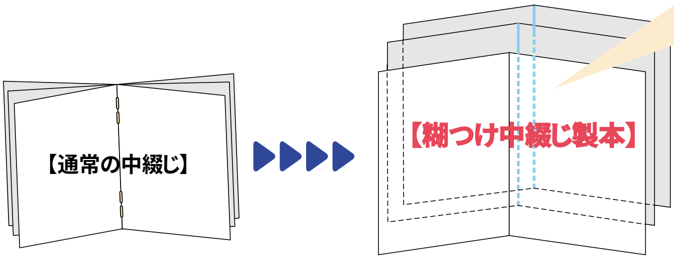
鉱物油を全く使用していないインキ。大気汚染の原因になり印刷オペレータの健康を害す恐れのあるVOC（揮発性有機化合物成分）ゼロ。

生分解性に優れ、紙の繊維とインキに分離しやすく、古紙リサイクルに最適です。

大豆油100%のインキ「エコピュア」

4 人にも地球にも優しい製本システム

ホッチキス（針金）を使わない新しい中綴じ製本。
ケガの心配がなく、安心・安全。
針金がないからコンパクトに折りたためます。
針金が無いから、古紙としてのリサイクルに最適。



通常の中綴じのように開きやすく、丈夫です。

2 お客様よりお預りした大切な情報をお守りします！

そして昭和堂のもう一つの特色である、プライバシーマークについてです。

今年の４月に個人情報保護法が施行され、個人情報の保護に対し関心が高まってきましたが、弊社では、以前からお客様からお預かりした原稿類はすべて大切な「情報資産」として扱ってきました。しかし、ＩＴ社会の広がりと共に、お預かりした情報の取り扱い、特に個人情報については慎重に取扱う必要が生じたため、平成15年３月に個人情報保護のための規格である、プライバシーマークを認証取得しました。

最近、ニュース等で、さまざまな情報漏洩事件が報道されています。官公庁、銀行、信販会社、病院等、情報漏洩があってはならないような場所から、情報漏洩が相次いでいます。

情報社会が巨大化し、万が一情報漏洩が起きた場合、あっという間に漏洩した情報が世界中に広がってしまい、取り返しのつかない事態を引き起こすことが考えられます。

そのような事態を起こす前に、弊社では、原稿入稿から編集、組版、印刷、納品、原稿返却まで、厳密な*コンプライアンスプログラムを作成し徹底した安全対策のもとに管理・運営し、お客様からお預かりした大切な情報をお守りしています。

個人情報の取り扱いに対する企業姿勢が、これまでより厳しく問われる時代になりました。個人情報保護法の施行後は〝昭和堂にしかできないこと〟がたくさんある、ということをぜひご理解下さい。一般的な印刷会社が持ち得ない〝オンリーワン〟の魅力を豊富に備えた、わたしたち〝昭和堂〟を宜しくお願いいたします。

プライバシーマーク許可許諾証

＊コンプライアンスプログラム
Compliance 法律を守り、従うこと
個人情報を守るために構築された厳密な社内管理体制
個人情報保護の JIS 規格である JISQ15001に従い運用されている。

＊CSR
Corporate Social Responsibility 企業の社会に対する責任
これからの企業は、単に利潤を追求するだけでなく、社会的責任も一層強く求められてきます。

本づくりの現場をのぞいてみませんか！

印刷工場ってどんな風になっているの？本作りの現場を間近で見てみたい・・・そんな方は、当社に見学にいらしてみませんか。ここではご紹介しきれない、印刷や本作りの工程や裏側？などをご紹介いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

株式会社 昭和堂
本社工場/長崎県諫早市長野町1007-2
※事前にお電話にてご連絡ください。
0957-22-6000 担当/加島

このように昭和堂は、地球環境の保護・情報セキュリティを通じた社会への貢献「企業の社会に対する責任」（*ＣＳＲ）を果たし、お客様から、社会から安心・信頼される企業経営を目指します。

ゆるり N·E·W·S

「ゆるり」でお手伝いした本、県内書店にて好評発売中!!

県内の書店様のご協力で、自費出版本を取り扱っていただけるようになりました。
書店では珍しい郷土の本や研究誌、また、エッセイや自分史の数々を
本屋さんへお立ち寄りの際には自費出版本コーナーをのぞいてみてください!

interview「ゆるり書房」協力書店のご紹介

金明堂書店【佐世保】

長崎県佐世保市下京町8番3号
TEL0956-22-4214

いまは'地方'の時代と言われますが、出版界においても郷土色豊かで貴重な本が、地元から数多く自費出版されています。

そうした自費出版本の中には、いきなりヒット作となり'出版界のメジャー入り'という流れも少なくないようです。マイナーと言われてきた文化が、メジャー文化を支えていると言っても過言ではありません。本には読んでみなければはじまらない世界、無限の創造の世界があります。そんな新たな世界観を、ぜひ、身近な地域の出版社から創りだしていただきたいと願っています。

金明堂書店は、今後も地域の出版社と、未来の作家を応援いたします。

長崎県の活字文化は、長崎県民の手で築いて参りましょう。

金明堂書店
店長 出田伸久さん

ゆるり書房取り扱い書店一覧

好文堂書店【長崎】 TEL 095-823-7171	メトロ書店【長崎】 TEL 095-821-5400	紀伊國屋書店【長崎】 TEL 095-811-4919	くさの書店【長崎】 TEL 095-847-5782
明光堂書店【長崎】 TEL 095-839-8500	ブックス読書人【長崎】 TEL 095-823-4010	金明堂書店【佐世保】 TEL 0956-22-4214	博文堂書店【佐世保】 TEL 0956-22-6311
大島文陽堂【諫早】 TEL 0957-22-0380	ブックマート諫早【諫早】 TEL 0957-26-6811	オックスフォード【諫早】 TEL 0957-26-3477	たらみ書店【諫早】 TEL 0957-43-2597
長崎書店【大村】 TEL 0957-52-2862	ながせや【島原】 TEL 0957-62-5274	永田書店【波佐見】 TEL 0956-85-3065	

(2005年8月現在)

サロンゆるりでも、本を販売してます!

この情報紙でご紹介した本や、左記のゆるり書房取り扱い本は、サロンゆるりでご購入いただけます。また定価表示のないもの(販売を目的としていない自費出版本)につきましても、著者の方へのお取り次ぎをいたしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

サロンゆるり内 新刊コーナー

自費出版サロンゆるり
〒850-0875 長崎市栄町6-23
昭和堂ビル2F
TEL.095-828-1790
FAX.095-823-8740

株式会社昭和堂

サロンゆるりの取扱い本一覧

タイトル	著者	定価
諫早を歩く	山口 八郎	850円
もう一人の少年 使節ドラード	青山 敦夫	1,200円
西陲騎葩（せいすいきは）	邑上 益朗	2,800円
九州の石橋（前編） 九州の石橋（中編） 九州の石橋（後編）	山口 祐三	1,500円 1,300円 1,100円
ドミニカ共和国の人と自然	宮田　彬	3,150円
諫早地方の風土	諫早史談会	5,000円
諫早史談	諫早史談会	600円
諫江百話	諫早史談会	2,000円
諫早史談の年輪	（株）昭和堂	2,000円
諫早文化の年輪	（株）昭和堂	2,000円
島原ぢゃんば	渋江 鉄郎	1,950円
島原一揆	渋江 鉄郎	1,400円
眉山ものがたり	渋江 鉄郎	980円
島原ばなし	渋江 鉄郎	1,280円

タイトル	著者	定価
島原秘話	渋江 鉄郎	1,400円
島原魂	渋江 鉄郎	1,900円
島原城の話	渋江 鉄郎	1,480円
長崎～江戸 歴史街道を歩く	餅田　健	1,000円
たゆたう（二） たゆたう（三）	松本 風作	1,000円 1,000円
山を歩こう─長崎・佐賀の美しい山々─	長治　宏	1,200円
最近のリスクマネジメントと保険の展開	赤堀 勝彦	2,625円
さすがだね長崎	長崎県スポーツ科学	1,200円
今、地球があぶない	大坪 敬一	1,000円
命のすじみち すすむ道	緒方 源信	700円
被爆	恵の丘原爆ホーム	1,000円
ながさき曼陀羅	中尾 杏子	2,000円
原爆の話	出口 輝夫	1,890円

ここでご紹介する出版本は、県内の書店にて取り扱っております。もし手に入りにくいようでしたら右記のサロンゆるりまで、お気軽にお問い合わせください。

P / R / E / S / E / N / T

読者プレゼント

今号でご紹介した、ゆるり書房出版協力の本を著者のご厚意により、プレゼントいたします！どうぞふるってご応募ください！

2名様

❶写真集『平戸にこんや』
吉田寿広さん著

2名様

❷句集『ながさき曼陀羅』
中尾杏子さん著

2名様

❸『被爆』
－響け長崎の鼓動－
恵の丘長崎原爆ホーム別館編

2名様

❹『命のすじみち すすむ道』
緒方源信さん著

2名様

❺『たゆたう㈢』
－たゆたえど 沈まず－
松本風作さん著

《応募方法》

上記の中からご希望の本の番号・タイトルを明記し、住所・氏名・年齢・電話番号、それに情報紙『ゆるり』のご感想などご記入の上、ハガキ又はファックス・Eメールで、右記あてにご応募ください。
なお、ご希望が多い場合は抽選とさせていただき、当選者の方は次号の紙面で発表させていただきます。

応募締め切り　平成17年12月20日（火）まで ※当日消印有効

《応募の宛先》

〒854-0036 長崎県諫早市長野町1007-2
株式会社 昭和堂
「ゆるりの本プレゼント」係まで
FAX 0957-22-6690　E-mail:yururi@showado.co.jp

※個人情報について　読者プレゼントで応募いただく際の住所・氏名等の個人情報は、プレゼントの発送以外で使用することはございません。

サ・ロ・ン・と・あ・な・た・を・つ・な・ぐ
ゆるり いんふぉめーしょん

毎週金曜日「よしこのきいてモーニング」あさ10時40分～

『心の杜ゆるり 私の本作り』放送中！

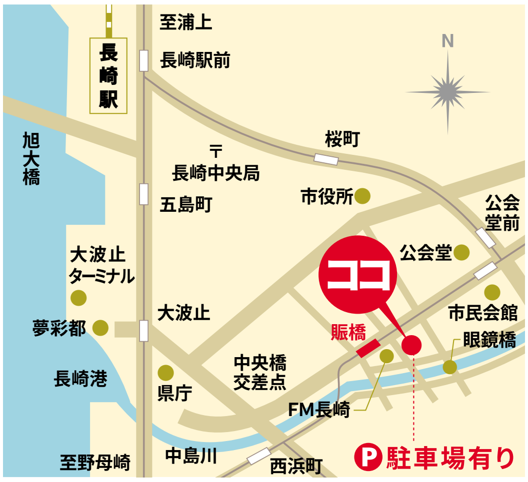
6月から
ON AIR!
長崎1233khz

本づくりのあれこれを朝のNBCラジオでトーク。8月からは著者の方がゲスト出演も！

寄川アナと当社のサロンスタッフによる、本作り番組『心の杜ゆるり　私の本作り』が放送中。サロンゆるりのご紹介はもちろん、本作りの素朴なギモンに丁寧にお答えしています。また、8月からは実際にゆるりで本を出版された著者の方々をゲストにお迎えして、寄川アナと著者の本作り談義も始まりました。朝のあわただしい時間、寄川アナの心あたたまるトークで、ホッと和んでみませんか？

NBC周波数	長崎:1233khz 諫早:1233khz 佐世保:1098khz 福江:1431khz 平戸:1062khz 島原:1233khz

佐賀:1458khz 唐津:1458khz 伊万里:1116khz 有田:1458khz



賑橋電停徒歩2分！眼鏡橋すぐそば

あなたも、サロンゆるりに遊びにきませんか!!

できるだけ多くの皆さまにご来店いただきたいから、当サロンはアクセス良好な浜の町にすぐ近い所にあります！駐車場もございますので、お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

《営業時間》
平　日　あさ10時～よる9時まで
土　　あさ10時～夕方5時まで

本づくりにまつわるいろんなギモン、この機会にぜんぶ解決しちゃおう！

本づくり相談会

毎週 土

■朝10時～夕方5時
■場所/サロンゆるり

当サロンアドバイザーが、本づくりのご相談に応じます。執筆中の原稿をご持参いただいてもOK！どうぞお気軽にお越しください。

当サロンアドバイザー 原口

12月30日（金）～1月4日（水）まで休館とさせていただきます。

ゆるりからあなたへ。本づくり応援マガジン
ゆるり
第5号【秋号】
平成17年10月25日発行
年4回発行〔1月・4月・8月・10月〕

サロンに関するお問い合わせは
自費出版サロンゆるり
〒850-0875 長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F
TEL.095-828-1790 FAX.095-823-8740

制作/発行 株式会社 昭和堂
〒854-0036 諫早市長野町1007-2
TEL.0957-22-6000 FAX.0957-22-6690

つれづれ編集後記…

昨年10月、皆様のコミュニティスペースとしてオープンいたしました「自費出版サロン　ゆるり」が、皆様のおかげで一周年を迎えることができました。これからも皆様のお役に立てるよう、スタッフ一同精一杯頑張っておりますので、なにとぞ、今後ともよろしくお願い申しあげます。

◉表紙写真

融（とおる）　小﨑 侃 作

小﨑侃先生が描く雄壮な薪能。夕闇に浮かぶ白亜の天守閣と月明かり―

切り立った版画特有のコントラストが、荘厳で幽玄な世界を見事に描きだしています。

今年の島原城薪能は、10月12日に行われ、弊社は去年に続き、協賛を致しました。